

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月26日	(金)	11:30	承認	審査	作成					
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務										
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(小型焼却炉エリア)										
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL							
	元請会社			担当者	TEL							
	線量測定年月日	2018/1/17	測定者			測定器名	F1-ICW					
						管理番号	002					
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率					
		①	②	③			β・α 汚染の有無					
	1	紙類 (金属コンテナ収納済)	A	01	D	A	2	m ³	5	μSv/h	5	μSv/h
2	段ボール (金属コンテナ収納済)	A	01	D	A	2	m ³	5	μSv/h	5	μSv/h	無
3							m ³					
4							m ³					
5							m ³					
金属コンテナ(1m3)ごと持込となり、詰め込みはありません。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0051
				2018/1/19
調整後保管日時		2018年1月26日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類 (金属コンテナ収納済)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/26 11:00	2 m ³			1
	2	1	段ボール (金属コンテナ収納済)	2 mSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/26 11:00	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	06	—
			07 保温材	08 石綿含有物	09 ケーブル類	10 アスファルトガラ	11 不燃物その他	07	—
	C	難 燃 物	01 フランジタンク本体	02 フランジタンク付属品	03 —	04 —	05 —	08	—
			02 ゴム類	03 難燃シート類	04 ホース類	05 難燃物その他	06	—	—
	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	—
			02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001		
作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年1月24日		(水)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務										
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)					2018/1/19	2018/1/19	2018/1/19			
	作業主管G	総務グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/1/18	測定者			測定器名	F1-SC		管理番号	135		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	紙類		A	01	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2							m ²				
	3							m ²				
4							m ²					
5							m ²					
メモ	回収											

線量測定内容											
測定日	2018年1月24日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICW	F1-ICW-158								
2											
3											
4											

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	2	μSv/h								
1	1	紙類		2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/1/24 9:45	3.9 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05	
				06		07		08		09		10	
				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
②	B	不燃物	11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		
			01 難燃物		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		
			01 伐採木		02 伐採木(幹・根)		03		04		05		
			01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		
③	C	難燃物	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		
④	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		
⑤		状態		D:乾燥, W:湿気有		⑥		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年1月24日		(水)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)					2018/1/19	2018/1/19	2018/1/19	
	作業主管G	総務グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/1/18	測定者		測定器名	Fi-SC	管理番号	135		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	紙類	A	01	D	A	5 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	01	—	0056
				2018/1/22
調整後保管日時		2018年1月24日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年1月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/24 9:45	3.9 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	状態		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
				D:乾燥, W:湿気有									

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票														計上No.		6013708 - 0044							
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年1月25日 (木) 10:00				承認		審査		作成		固体廃棄物管理G記入欄		受付								
	作業件名		配管信頼性向上対策関連										受付番号										
	発生場所		タンクヤード (GR-26 西)				2018/1/21		2018/1/21		2018/1/20		高2018 — 01 — 0057		2018/1/22								
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員		TEL				調整後保管日時		2018年1月25日 10:00								
	元請会社						担当者		TEL				【保管時の指示事項等】										
	線量測定年月日		2018/1/12		測定者		測定器名		電離箱測定器		管理番号		F1-ICWBL-133		発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。								
	No.		※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率								
	1		雑草				5 m ²		1 μSv/h		2 μSv/h		無										
	2						m ²																
	3						m ²																
4						m ²																	
5						m ²																	
回収																							
線量測定内容																							
測定日		2018年1月25日																					
測定No.		氏名		測定器		管理番号																	
1				ICW		F1-ICW-158																	
2																							
3																							
4																							
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.		
	1	1	雑草		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2018/1/25 10:00		5 m ²						1		
															m ²								
															m ²								
															m ²								
															m ²								
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																							
※カテゴリ																							
A		可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —		06 —		07 —		08 —		09 —		10 —	
B		不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
C		難燃物		01 フランジタンク本体		02 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —	
D		伐採木		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		② 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																							
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																							
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0044		
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年1月25日		(木)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	配管信頼性向上対策関連										
	発生場所	タンクヤード (GR-26 西)					2018/1/21	2018/1/21	2018/1/20			
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/1/12	測定者			測定器名	電離箱測定器		管理番号	F1-ICWBL-133		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	雑草	A	04	D	A	5 m ²	1 μSv/h	2 μSv/h	無		
	2						m ²					
	3						m ²					
4						m ²						
5						m ²						
メ モ	回収											

固体廃棄物管理G記入欄												受付	
受 付 番 号													
高2018	—	01	—	0058									
調整後保管日時												2018年1月25日	10:30
【保管時の指示事項等】													
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。													

線量測定内容											
測定日	2018年1月25日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICW	F1-ICW-158								
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	雑草	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/1/25 10:25	3.4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—			
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—			
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類			
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他			
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—			
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—			
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
		注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)														
		注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。														
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年1月25日		(木)	9:00	承認	審査	作成													
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託																			
	発生場所	土捨て場					2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23												
	作業主管G	工事基盤整備グループ			監理員	TEL															
	元請会社				担当者	TEL															
	線量測定年月日	2018/1/18	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-73												
No.	保管物名	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率											
		①	②	③																	
		1	不燃物その他	B	10						D	A	30	m ²	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	β有	0.015	mSv/h
		2	可燃物その他	A	04						D	A	8	m ²	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	β有	0.015	mSv/h
		3											m ²								
		4											m ²								
5						m ²															
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0066
				2018/1/24
調整後保管日時		2018年1月25日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			9止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月25日		(木)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託								
	発生場所	土捨て場						2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/1/18	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-73
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	金属ガラ	B	01	D	A	30 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
2	不燃物その他	B	10	D	A	35 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
3	ケーブル	B	08	D	A	30 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
4	紙・ウエス	A	01	D	A	2 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
5	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	3 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	01	—	0067
				2018/1/24
調整後保管日時		2018年1月25日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-55
3		ICWBL	F1-ICWBL-55
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	10 μSv/h		エリアC	2018/1/25 9:30	2 m ²			2
	1	2	金属ガラ ⑧	5 μSv/h	10 μSv/h		エリアC	2018/1/25 9:50	2 m ²			3
	1	3	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	6 μSv/h		エリアC	2018/1/25 10:50	5 m ²			2
	1	4	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	6 μSv/h		エリアC	2018/1/25 10:50	3 m ²			2
	1	5	金属ガラ ⑧	5 μSv/h	6 μSv/h		エリアC	2018/1/25 11:50	3 m ²			2

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票 (別紙)

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリー			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③									
	6					m ²								
	7					m ²								
	8					m ²								
	9					m ²								
	10					m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2018	—	01	—	0067

[illegible]

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013502 - 0001			
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年1月25日		(木)		9:00		承認		審査	作成	
	作業件名		構内所在不明物品の片付け業務委託										
	発生場所		土捨て場						2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23		
	作業主管G		工事基盤整備グループ				監理員		TEL				
	元請会社						担当者		TEL				
	線量測定年月日		2018/1/18		測定者		測定器名		ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-73	
	No.		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1		可燃物その他			A 04 D A 2 m ³		0.005 mSv/h		0.005 mSv/h		無	
	2		木材			A 04 D A 10 m ³		0.005 mSv/h		0.005 mSv/h		無	
	3		ゴム類			C 01 D A 2 m ³		0.005 mSv/h		0.005 mSv/h		無	
4													
5													
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0068
				2018/1/24
調整後保管日時		2018年1月25日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
2	1	木材	2 μSv/h	3 μSv/h		エリアO	2018/1/25 9:00	3 m ³				1
								m ³				
								m ³				
								m ³				

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
		11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年1月25日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託								
	発生場所	3・4号機建屋周辺								
	作業主管G	工事基盤整備グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/1/22	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	ICWBL-80		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	金属ガラ	B	01	D	A	6 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	β 有	0.04 mSv/h
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	※6m3コンテナで運搬(借用済)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	01	—	0069
				2018/1/24
調整後保管日時		2018年1月25日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	8 μ Sv/h	20 μ Sv/h	25 μ Sv/h	エリアX	2018/1/25 9:40	6 m ²		ZK-00687	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ	上記の保管物は6m3コンテナ1基に収納											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013502 - 0001		
作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月25日		(木)	10:00		承認	審査	作成			
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託										
	発生場所	車両サーベイ場南側						2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23		
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/1/22	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	ICWBL-80		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	金属ガラ	B	01	D	A	7 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	0.03	mSv/h
	2	金属ガラ	B	01	D	A	7 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	0.03	mSv/h
	3						m ³					
4						m ³						
5						m ³						
※金属ガラ(7m3ノッチタンク2基)収納済み。また、タンク種類及びサイズは「瓦礫受取担当者様と調整済み」												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0070
				2018/1/24
調整後保管日時		2018年1月25日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥						
	1	1	金属ガラ	8	μSv/h	8	μSv/h	10	μSv/h	エリアW1	2018/1/25 10:10	7 m ³			1
	2	1	金属ガラ	8	μSv/h	8	μSv/h	8	μSv/h	エリアW1	2018/1/25 10:10	7 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
上記の保管物は7m3ノッチタンク2基に収納															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
①	B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
			01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
②	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013502 - 0001											
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年1月25日		(木)	10:00		承認	審査	作成												
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託																			
	発生場所	水素トレーラーエリア						2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23											
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員			TEL												
	元請会社					担当者			TEL												
	線量測定年月日	2018/1/22	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	ICWBL-80											
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率												
		①	②	③																	
		1	保温材	B						06	D	A	12	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	β 有	0.03	mSv/h
		2											m ²								
		3											m ²								
		4											m ²								
5						m ²															
※6m3コンテナ2基(借用済)を運搬します。																					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0071
				2018/1/24
調整後保管日時		2018年1月25日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h						
	1	1	保温材	8	μ Sv/h	12	μ Sv/h	12	μ Sv/h	エリアX	2018/1/25 9:50	6	m ²	ZK-00660	1
	1	2	保温材	8	μ Sv/h	12	μ Sv/h	12	μ Sv/h	エリアX	2018/1/25 9:50	6	m ²	ZK-00667	1
													m ²		
													m ²		
													m ²		
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
上記の保管物は6m3コンテナ2基に分けて収納															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —					
①	B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		
			01 難燃物		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		
②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No.		8013502 - 0001																																																																																																			
作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時		2018年1月25日		(木)		10:00		承認		審査		作成																																																																																																		
	作業件名		構内所在不明物品の片付け業務委託																																																																																																												
	発生場所		3・4号機建屋周辺																																																																																																												
	作業主管G		工事基盤整備グループ				監理員		TEL																																																																																																						
	元請会社						担当者		TEL																																																																																																						
	線量測定年月日		2018/1/22		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号																																																																																																		
											ICWBL-80																																																																																																				
	No.		保管物名			※カテゴリ			測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																																
	1		金属ガラ			B 01 D A			8 m ² 0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		β 有		0.04 mSv/h																																																																																																
	2																																																																																																														
3																																																																																																															
4																																																																																																															
5																																																																																																															
※6m3コンテナで運搬(借用済)																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="14">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="12">2018年1月25日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="11">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="11">F1-ICWBL-105</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容														測定日		2018年1月25日												測定No.	氏名	測定器	管理番号											1		ICWBL	F1-ICWBL-105											2														3														4													
線量測定内容																																																																																																															
測定日		2018年1月25日																																																																																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																												
1		ICWBL	F1-ICWBL-105																																																																																																												
2																																																																																																															
3																																																																																																															
4																																																																																																															
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																			
	1	1	金属ガラ	8 μ Sv/h	40 μ Sv/h	60 μ Sv/h	エリアX	2018/1/25 10:20	8 m ²		ZK-00678	1																																																																																																			
									m ²																																																																																																						
									m ²																																																																																																						
									m ²																																																																																																						
									m ²																																																																																																						
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																															
上記の保管物は6m3コンテナ1基に収納																																																																																																															
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																																		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																																		
			B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																																	
					06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																																	
					11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																																	
					01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																																	
		C	難燃物	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																		
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																		
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																		
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																									
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																															

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年1月25日		(木)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託								
	発生場所	車両サーベイ場南側					2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23	
	作業主管G	工事基盤整備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/1/22	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	ICWBL-80
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	金属ガラ	B	01	D	A	7 m ³	0.02 mSv/h	0.03 mSv/h	無	
2	金属ガラ	B	01	D	A	7 m ³	0.02 mSv/h	0.03 mSv/h	無	
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	※金属ガラ(7m3ノッチタンク2基)になります。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	01	—	0074
				2018/1/24
調整後保管日時		2018年1月25日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年1月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	10 μSv/h		エリアC	2018/1/25 11:00	7 m ³			1
	2	1	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	10 μSv/h		エリアC	2018/1/25 11:00	7 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	D	伐採木	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013502 - 0001																																																																											
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年1月25日		(木)		10:30		承認		審査		作成																																																																										
	作業件名		構内所在不明物品の片付け業務委託																																																																																				
	発生場所		水素トレーラーエリア																																																																																				
	作業主管G		工事基盤整備グループ				監理員		TEL																																																																														
	元請会社						担当者		TEL																																																																														
	線量測定年月日		2018/1/22		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号 ICWBL-80																																																																										
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率																																																																						
	1		保温材			① B 06 ② D ③ A			12 m ²		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		β有		0.03 mSv/h																																																																						
	2								m ²																																																																														
	3								m ²																																																																														
4								m ²																																																																															
5								m ²																																																																															
※6m3コンテナ2基(借用済)を運搬します。																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>																		線量測定内容										測定日										測定No.	氏名	測定器	管理番号							1										2										3										4									
線量測定内容																																																																																							
測定日																																																																																							
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																				
1																																																																																							
2																																																																																							
3																																																																																							
4																																																																																							
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																		
			中止												m ²																																																																								
															m ²																																																																								
															m ²																																																																								
															m ²																																																																								
															m ²																																																																								
															m ²																																																																								
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																						
	メ モ																																																																																						
	※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—																																																																							
06 —						07 —		08 —		09 —		10 —																																																																											
B 不燃物				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																											
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																											
C 難燃物				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																											
				01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																											
D 伐採木				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																											
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																											
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																													
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年1月25日		(木)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託									
	発生場所	3・4号機建屋周辺									
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/1/22	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	ICWBL-80		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	金属ガラ	B	01	D	A	6 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	0.04 mSv/h
2						m ²					
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
※6m3コンテナで運搬(借用済)											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0077
				2018/1/24
調整後保管日時		2018年1月25日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年1月25日		(木)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託								
	発生場所	車両サーベイ場南側					2018/1/23	2018/1/23	2018/1/23	
	作業主管G	工事基盤整備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/1/22		測定者			測定器名	ICWBL		
							管理番号	ICWBL-80		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	A	7 m ²	0.02 mSv/h	0.03 mSv/h	無
2	金属ガラ	B	01	D	A	7 m ²	0.02 mSv/h	0.03 mSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メ モ	※金属ガラ(7m3ノッチタンク2基)になります。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	01	—	0078
				2018/1/24
調整後保管日時		2018年1月25日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。